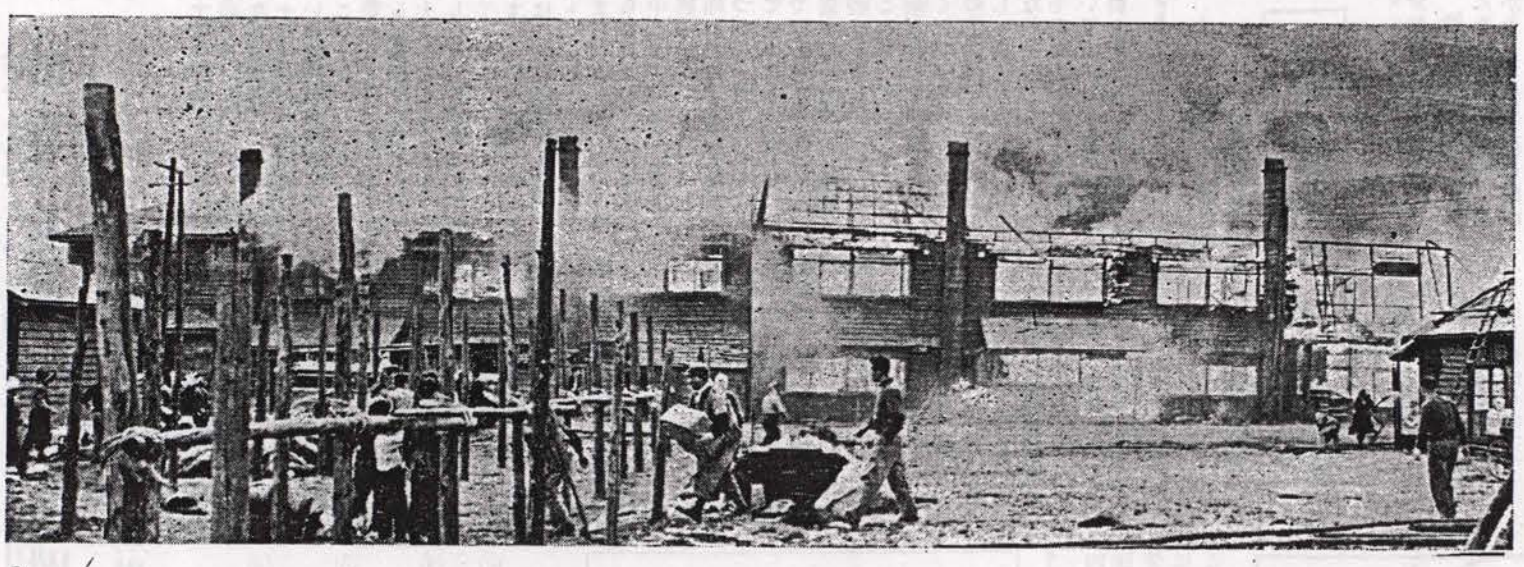
広報るもい

発行所
留萌市役所
電話（代）270番
編集人
総務課長 青山喜三郎
留萌市幸町三丁目
印刷所 金子印刷所
（毎月1回 1日發行）

4月中の人口のうごき

世帯数				8.796世帯
總人口				39.791人
			男	19.953人
			女	19.838人
	出生	死亡	轉入	轉出
男	39人	14人	149人	44人
女	26人	4人	123人	37人
計	65人	18人	272人	81人



あれから丁度一年 元町大火

二度とくりかえすなこの惨事

★春の火災予防運動 五月一日から十日まで

五月は最も空気がかわき、風も強く、大火になる危険性があるので、消防署では火事を出さないように市民の注意を願つております。

＝春の火災はこうして起る＝

乾燥期で火あしが早い

春さきは空気が乾ききつているので、小さい火がたちまち燃えひろがり、火あしが早いために逃げおくれて焼死する人が多いのです

昭和三十一年五月五日の明元町の倉庫火災がそのよい例です。

煙突の過熱と飛火

一年を通じて非常に多く特に飛火からのものが一番多いのです。

思い出してもぞつとする昨年五月二十三日元町北船荘から発生した大火もこの飛火が原因です。

風の強い日は火の粉になりやすい燃料（かんな屑やおが屑、紙屑など）は使わないようにしましょう。

（写真は昨年の元町大火火元北船荘）

●はやくみつけてはやくけす●

市議輝く當選者30名

市議会議員選挙の結果

四月三十日執行されました留萌市議会議員選挙は、かつてないほどの激戦を展開し、翌五月一日開票の結果、次のように市民の審判がくだり、こゝに三十名の新しい議員によつてこれからの四年間市政運営の議決機関として献身されることになりました。

各候補の得票数は次の通りです。（敬称略）

山岸 与作 九八八票
武内 豊誌 九三七票
佐藤 孫吉 九三〇票
加地 民臓 八〇七票
小沢 友平 七一八票
深瀬 重一 六九五票
角谷昭太郎 六七六票
道 重雄 五九四票
八幡 久榮 五七九票
播磨徳次郎 五二四票
沼倉 敏光 五一五票
益田 正 五一四票
黒江貞之助 五一二票
野原 忠治 五〇七票
村上 勇 四六七票
国崎 広隆 四五六票
堀田 文輔 四五四票
横山 巌 四四九票
尾田 三郎 四四八票
鶴羽正次郎 四三九票
岡田 安也 四三六票
三上五三郎 三九四票
森川 弘男 三八二票
喜多村清太郎 三七六票
小坂 茂 三七三票
前田留十郎 三七二票
吉田 敏夫 三六九票
大和 信正 三五四票
近藤 新治 三四六票
太田吉次郎 三四二票
次点 米倉 国雄 三三三票

全國區、地方區 選出參議院議員選挙

投票日は 6月2日

補充名簿の申請日は
＝五月十六日から五月二十日まで＝

毎日午後五時まで

不在者投票の受付は
＝五月七日から六月一日まで
毎日午後五時まで

四月二十三日の知事と道会議員の選挙、それに引続いて四月三十日の市会議員選挙とあわたゞしかつた選挙風景も、知事選は八六・二七%、道議員選は八六・一九%、続いた市議員選は九〇・二七%と大体全道市中三番目から四番目の投票率をしめましたことは、市民皆様の選挙に対する認識の反應であつて、本当にうれしいことゝ思われます。

こゝで一と息というところですが、今年最終の選挙として參議院議員（全国区地方区選出）選挙がつゞいて六月二日に行われます。

これが終ると一應今年の統一選挙が全部終ることになるわけです。

有権者の皆様には、もう一度この選挙に御協力をいたゞいて、是非ことし有終の美をかざりたいと思います。

この選挙に使います選挙人名簿は、市会議員のときに使つた基本名簿と補充名簿、それに市会議員のときは選挙権のまだなかつた人で、その後において満二十才になつた人や留萌市に移転して来て三ヵ月以上になつた人、それにこの前から選挙權がありながら、名簿につていなかつた人などが今度の參議院議員選挙補充選挙人名簿に申請して登録されることが出来ますから、次のことがらをよく御覧になつて、間違のないようにして下さい。

參議院議員選挙 補充名簿申請の方法

調整期日 五月十五日

○この日理在、留萌市に住所をもつている人でこの日までに、あらたに満二十才に達した人

○留萌市へ來て三ヵ月以上たつた人

○前の名簿から登録洩れだつた人。

この人々は申請期限 五月十六日から五月二十日までに選挙管理委員会に印鑑持參の上とどけ出して下さい。

用紙は管理委員会に置いてあります。

この申請をしないと名簿にはのせられないことになつております。

× × ×

補充名簿ついては、御近所で知らないでいる人があるようでしたら、皆さんから教えてあげて下さい。

× × ×

次に不在者投票も從来通り取扱いますから、大いにこの制度を活用されて奮い選挙權を立派に行使されるようのぞみます

不在者投票を取扱う期間は

告示の日（五月七日）から選挙投票の前日（六月一日）まで、毎日午前八時半から五時迄です。

方法は從来通りでかわりません。

五月の行事

一日	市議会議員選挙開票
〃	メーデー
〃	赤十字募金はじまる
〃	春の火災予防運動はじまる
二日	八十八夜
三日	憲法記念日
五日	子供の日
十日	愛鳥週間はじまる
〃	母の日

都市防災調査について
（都市不燃化對策）
ことし實施さる

留萌市は一年間の平均風速が五、九米～六、三米（昨年の最大は十月二十四日の二十三、二米）で、その上冬は吹雪が多く、一面家屋の状態からみますと全世帯の七三%が市街にあつまつて住んでいますのに、その住宅は云うと燃えないトタン葺や、かわら屋根は全家屋の四三%よりないと云うありさまです。

思い出してもゾットする昨年春の元町大火も飛火がもとでしたが、若しあのとき屋根がトタン葺であつたら、あのような惨事は起きなかつたでしよう。

このような悪い條件がかさないあつていますので、火災保険の保険料もなかなかさがらないばかりでなく都市全体の不燃化も徹底した対策が生れてきませんので、市ではことし十一月末までに道建築部のあつせんで、日本科學防火協会に委託してこの調査を実施することになりました。

この調査は道内ではすでに昭和三十二年度から実施され、今までに小樽市、夕張市、釧路市、帯広市の四市が調査を終りました。

この調査は消防施設や水利、氣象、交通などのことがらを資料として、高度な科学的算式によつてなされますので、その結果は報告書としてまとめられ、市今後の貴重な資料となるでしよう。

走る公民館

ことし初の走る公民館は十八日の藤山、中幌糠小学校をはじめに、三日間にわたつて邊地校をまわることになりました。

このたびはスライド、映画、紙芝居、講演などを行い最後に「子供のしつけの上でどんな困難があるか」などについて討論會もひらくことになつております。

日程

十八日 藤山、中場糠小学校
十九日 樽真布小中学校
二十日 峠下、豊平小学校